

## 研究内容の説明文

献血者説明用課題名※ (括弧内は公募申請課題名)	ヒト樹状細胞前駆細胞の同定と新規培養方法の樹立 (同上)
研究期間 (西暦)	2021 年度～2026 年度
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者職氏名	医学部免疫学教授 小内 伸幸

※理解しやすく、平易な文言を使用した課題名

## 研究の説明

- 1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等  
樹状細胞は抗原提示能を有し、がんや病原性微生物を排除するための獲得免疫を始動させる重要な免疫担当細胞です。本研究では、がん免疫療法を目的とした細胞治療薬創出のための基礎研究として、血液から分離した幹細胞から樹状細胞に分化誘導する効率的な条件を明らかにします。樹状細胞の効率的な分化誘導条件が確立できれば、細胞治療薬としての樹状細胞の安定した供給に貢献することが期待されます。
- 2 使用する献血血液等の種類・情報の項目  
献血血液等の種類：全血（規格外）  
献血血液等の情報：なし
- 3 献血血液等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名  
共同研究機関はありません。
- 4 研究方法《献血血液等の具体的な使用目的・使用方法含む》  
献血血液等のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。  
《研究方法》  
磁気ビーズ法により分離した血液中の単核球や幹細胞をプラスチックプレート上で培養し、増殖・分化した細胞の生化学的または分子生物学的特性を、フローサイトメトリー（個々の細胞の機能や特徴を測定する方法）あるいは抗体を使った免疫学的測定法（ELISA 法）にて解析します。また、樹状細胞の分化に重要な遺伝子を特定するため、次世代シーケンサー（遺伝子の配列を高速に読み出せる機器）による網羅的遺伝子発現解析を行います。なお、本研究における網羅的遺伝子解析は、個人の遺伝的背景や遺伝子の詳細な特徴などを調べるものではありません。また、本研究に提供される献血血液は、血液センターにおいて献血者の個人情報と完全に切り離れた状態で提供されることから、この遺伝子解析により個人が特定されることはありません。
- 5 献血血液等の使用への同意の撤回について  
研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 6 上記5を受け付ける方法  
「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

R030047

本研究に関する問い合わせ先

所属	金沢医科大学医学部免疫学
担当者	松葉 慎太郎
電話	076-218-8121
Mail	matsuba@kanazawa-med.ac.jp

本書は日本赤十字社ホームページで公開され、必要に応じ献血者への説明資料として使用されます。